

「手づくり郷土賞」認定証(国土交通大臣表彰)伝達式が令和7年2月14日(金)に開催され、「<sup>ふるさと</sup>金沢片町まちづくり会議」と「金沢河川国道事務所」が連名で「大賞」を受賞しました。

※記者発表資料：[https://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5\\_kouhou/press/r7/p0207\\_2.pdf](https://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/r7/p0207_2.pdf)

## ○受賞団体：

- 金沢片町まちづくり会議(地域活動団体)
- 北陸地方整備局金沢河川国道事務所(社会資本管理団体)

## ○認定案件名：

- 犀川大橋架橋100年の地域連携祝祭事業  
～官民連携による取組～

## ○活動内容

- ・犀川大橋は金沢市のシンボルとして親しまれており、架橋から100周年を契機とした祝祭事業を実施し、シビックプライド醸成の足がかりとなった。(祝祭当日の来場者数：約15,000人)
- ・「金沢片町まちづくり会議」(平成25年設立)は、犀川大橋の清掃(月1回)や「犀川リバーカフェ」(概ね年5回)、「水辺で乾杯」(年1回)、まちづくり勉強会(概ね年1回)など、犀川大橋の利活用に継続的に取り組んでおり、祝祭事業では運営の一員となり、より多くの地域の方々に犀川大橋への誇りを持っていただけるよう、地域と連携したイベントの提案・活動を実施した。



■参加者による記念撮影



■活動紹介

## ※手づくり郷土賞

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度

## ※大賞部門

過去に受賞した団体で、その後の活動が発展している団体を対象とした部門